

「カウンセラー養成講座」は今年で14回目を迎える西条市の人気の講座です。

カウンセリングの理論や技術を学ぶことを通して、よき理解者、支援者を育成し、子どもたちの進路を保障するとともに、心通い合う温かい人権文化のまちづくりを進めることを目的に開催しています。

初級は、7・8月の土曜日の午後からと、日曜日の計22時間の長時間の講座になりますが、毎年定員99人の公募があつという間にいっぱいになっています。

人との関わりにおいて大切なことは何かを考える人権教育において、目の前にいる人を一人の人間として尊重して理解しようとするカウンセリングの学習は、カウンセラーをめざす人だけではなく、さまざまな人に有益であると思われまふ。

受講生からは「自分がカウンセリングを受けているような気持ちで受講できました」「参加できて本当によかったです」などの感想が寄せられ

ているとともに、アンケート結果をみると多くの受講生が人を理解し尊重しようとする意識が大変高まったと回答しています。

また実際に、学習成果を人権相談や職場の相談業務、傾聴ボランティア活動に活かしている方、学校の相談員に就任される方など、職場や地域の良き理解者として貢献されている方がたくさんいらっしゃいます。

「心のサポーター養成講座」は「カウンセラー養成講座」を受講された方を対象に開講していますが、こちらの講座も、100名を超える応募をいただいております。市民の皆さんの関心の高さを感じています。

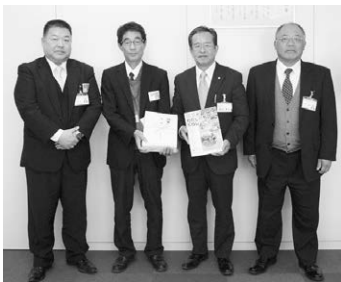
長時間の集中講座ですが、自分を高めるために学ぼうとされる方が増えることで、人間関係がよくなり、より住みよい西条市になるのではないかと期待しています。

詳しくは、教育委員会人権教育課にお問い合わせください。

TEL 0897-52-1360

農業に関する副読本が寄贈されました

3月24日に、JA周桑およびJA西条から、農業に関する副読本「農業とわたしたちの暮らし」が寄贈されました。この副読本には、農業と食生活との関わりや農業の現状についてのカラー資料が多く掲載されており、小学5年生を対象に社会科や総合的な学習の時間、食育の指導等で活用させていただきます。



図書が寄贈されました

3月23日に、公益社団法人伊予西条法人会から、昨年に引き続き西条図書館に図書が寄贈され、星加隆夫会長から目録が手渡されました。寄贈された児童図書は、西条図書館の蔵書として来館者の皆さまにご利用いただきます。



人権擁護委員が委嘱されました

4月1日付で、法務大臣から次の方々が入権擁護委員に委嘱されました。

- 井門喜代美氏（下島山）・・・・・・再任
- 今井 幸氏（大町）・・・・・・再任
- 宮内哲彦氏（明屋敷）・・・・・・再任

人権擁護委員は、人権擁護委員法に基づき委嘱された私たちの街の相談パートナーです。

暮らしの中での悩みや心配事、困り事のある方は、人権擁護委員にご相談ください。

相談は無料で、秘密は固く守られます。

人権相談は毎月実施しており、日程や実施場所は、定期無料相談（35ページ）に掲載しています。

■問合せ 市庁舎新館1階 広報広聴課 広聴係 TEL0897-52-1243